

社会福祉法人現況報告書

平成 28 年 4 月 1 日現在

基本情報

所轄庁	都道府県											
法人名	檜の里	主たる事務所の所在地	〒 510 - 1326	三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地	電話番号	059 - 394 - 1595	FAX番号	059 - 394 - 1985				
ホームページアドレス	http://asakegakuen.com	メールアドレス	h80asake@m7.cty-net.ne.jp		設立認可年月日	昭和55年9月29日		設立登記年月日	昭和55年10月1日			
代表者	氏名	年齢	住所		職業	就任年月日						
	山田 勉	非公表	非公表		東友会名古屋地区ボランティア部会理事・部会長	平成25年3月16日						

事業

社会福祉事業	種類	施設名・事業所名	公表/非公表	所在地	事業開始年月日	定員	実施形態	
							各分野の事業が同一施設(敷地)で実施	全ての事業が同一施設(敷地)で実施
児童福祉	第一種							
	第二種							
老人福祉	第一種							
	第二種							
障害者福祉	第一種	障害者支援施設	公表	三重県三重郡菟野町杉谷1573	昭和56年6月1日	40		
	第二種	障害福祉サービス事業	公表	三重県三重郡菟野町杉谷1573	平成14年4月1日	40		
		障害福祉サービス事業	公表	三重県三重郡菟野町大羽根園青葉町19-17	平成2年4月1日	4		
		障害福祉サービス事業	公表	三重県三重郡菟野町杉谷1572-1	平成11年10月1日	5		
		障害福祉サービス事業	公表	三重県三重郡菟野町杉谷1572-1	平成20年9月1日	5		
		障害福祉サービス事業	公表	三重県三重郡菟野町杉谷1572-1	平成21年4月1日	7		
		障害福祉サービス事業	公表	三重県三重郡菟野町杉谷1573	平成6年4月1日	4		
		相談支援事業	公表	三重県三重郡菟野町杉谷1573	平成15年4月1日			
特定相談支援事業	公表	三重県三重郡菟野町杉谷1573	平成26年5月1日					
その他	第一種							
	第二種							

公益事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)
	16	あさけ診療所	三重県三重郡菟野町杉谷1573	昭和63年5月1日	無床
1 必要な者に対し、相談、情報提供・助言、行政や福祉・保健・医療サービス事業者等との連絡調整を行う等の事業 2 必要な者に対し、入浴、排せつ、食事、外出時の移動、コミュニケーション、スポーツ・文化的活動、就労、住環境の調整等を支援する事業 3 入浴等の支援が必要な者、独力では住居の確保が困難な者等に対し、住居を提供又は確保する事業 4 日常生活を営むのに支障がある状態の軽減又は悪化の防止に関する事業 5 入所施設からの退院・退所を支援する事業 6 子育て支援に関する事業 7 福祉用具その他の用具又は機器及び住環境に関する情報の収集・整理・提供に関する事業 8 ボランティアの育成に関する事業 9 社会福祉の増進に資する人材の育成・確保に関する事業(社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士・保育士・コミュニケーション支援者等の養成事業等) 10 社会福祉に関する調査研究等 11 事業規模要件を満たさないために社会福祉事業に含まれない事業 12 介護保険法の居宅サービス事業、地域密着型サービス事業、介護予防サービス事業、地域密着型介護予防サービス事業、居宅介護支援事業、介護予防支援事業、介護老人保健施設、地域支援事業を市町村から受託する事業 13 有料老人ホーム 14 社会福祉協議会等において、社会福祉協議会活動等に参加する者の福利厚生を図ることを目的として、宿泊所、保養所、食堂等を経営する事業 15 公益的事業を行う団体に事務所等として無償又は実費に近い対価で使用させるために会館等を経営する事業 16 その他(発達障害児(者)に係る児童精神科医療に関する事業)					
収益事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)
1 法人の所有する不動産を活用して行う貸ビル 2 駐車場の経営 3 公共的、公共的施設内の売店の経営 4 その他 ()					
その他の事業	種類(番号を記載)	施設名・事業所名	所在地	事業開始年月日	事業規模(定員)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免 2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施 3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施 4 災害時における各種支援活動の実施 5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施 6 他法人との連携による人材育成事業 7 その他 ()					

	定員	現員															
	15	15				親族等特殊関係者の有無				資格							
氏名	職業	任期	親族	他の社会福祉法人の役員	その他	理事の親族	社会福祉事業の学識経験者	地域の福祉関係者	地域の代表者	施設長	利用者の家族の代表	その他	施設整備又は運営と密接に関連する業務を行う者	理事との兼務	職員との兼務		
評議員	山田 勉		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	飯島 光一		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	市川 潮		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	近藤 裕彦		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	水野 佐知子		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														3
	江副 明		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	米村 ユカリ		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	川谷 洋治		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	千種 錦		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														2
	後藤 博利		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	小林 博子		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														2
	森尾 眞明		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														3
	二ノ宮 譲		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
	西野 公		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4
中村 和博		平成26年10月1日 ~ 平成28年9月30日														4	
施設長	施設名		氏名	就任年月日		法令等に定める資格の有無											
	あさけ学園		近藤 裕彦	平成22年1月1日		有											
	ワークセンターひのき		西野 公	平成15年4月1日		有											
	あさけホーム		西野 公	平成22年4月1日		有											
職員	常勤専従	常勤兼務		非常勤													
			換算数		換算数												
	法人本部	0	0		0												
施設	30	19	19	18	12												

	開催年月日	出席者数	書面出席者数	監事出席の有無	決議事項	
	理事会	平成27年5月30日	7	0	有	1.平成26年度事業実績報告 2.平成26年度決算報告 3.ワークセンターひのき運営規程の変更
平成27年9月12日		6	1	有	1.あさけ学園A棟・B棟屋上防水改修工事の実施及び諸手続きについて 2.平成27年度法人本部拠点区分予算、自閉症総合援助センター拠点区分予算、診療所拠点区分予算の補正 3.法人管理運営規程の一部改正及び運営規程の変更 4.その他(職員給与改定・ワークセンターひのきの事業変更の提案他)	
平成28年2月20日		5	2	有	1.ワークセンターひのきの事業変更(就労継続支援B型事業の廃止、生活介護事業の利用定員増員、運営規程の変更) 2.経理規程の一部改正 3.職員給与規程の一部改正 4.あさけ学園A棟・B棟屋上防水改修工事の完了 5.平成27年度法人本部拠点区分予算、自閉症総合援助センター拠点区分予算、診療所拠点区分予算の第2次補正	
平成28年3月19日		7	0	無	1.平成27年度法人本部拠点区分予算、自閉症総合援助センター拠点区分予算、診療所拠点区分予算の第3次補正 2.就業規則及びパートタイマー等の就業規則の一部改正 3.職員給与規程の一部改正 4.法人管理運営規程の一部改正及び運営規程の変更 5.平成28年度事業計画 6.平成28年度当初予算	
	開催年月日	出席者数	書面出席者数	監事出席の有無	決議事項	
	評議員会	平成27年5月30日	12	有	有	1.平成26年度事業実績報告 2.平成26年度決算報告 3.ワークセンターひのき運営規程の変更
平成27年9月12日		15	有	有	1.あさけ学園A棟・B棟屋上防水改修工事の実施及び諸手続きについて 2.平成27年度法人本部拠点区分予算、自閉症総合援助センター拠点区分予算、診療所拠点区分予算の補正 3.法人管理運営規程の一部改正及び運営規程の変更 4.その他(職員給与改定・ワークセンターひのきの事業変更の提案他)	
平成28年2月20日		14	有	有	1.ワークセンターひのきの事業変更(就労継続支援B型事業の廃止、生活介護事業の利用定員増員、運営規程の変更) 2.経理規程の一部改正 3.職員給与規程の一部改正 4.あさけ学園A棟・B棟屋上防水改修工事の完了 5.平成27年度法人本部拠点区分予算、自閉症総合援助センター拠点区分予算、診療所拠点区分予算の第2次補正	
平成28年3月19日		13	無	無	1.平成27年度法人本部拠点区分予算、自閉症総合援助センター拠点区分予算、診療所拠点区分予算の第3次補正 2.就業規則及びパートタイマー等の就業規則の一部改正 3.職員給与規程の一部改正 4.法人管理運営規程の一部改正及び運営規程の変更 5.平成28年度事業計画 6.平成28年度当初予算	
監事監査	監査年月日	監査者		監査報告の有無	指摘事項	改善事項
	平成28年5月19日	堀正昭、田中由香里		有	なし	なし

資産管理

平成 28 年3月31日現在

不動産 の所有 状況	所在地	面積	評価額(千円)	担保提供の状況					
				提供年月日	借入額(千円)	借入先	償還期限	所轄庁の 承認の有 無	
基本財産	土地	三重県三重郡菟野町大羽根園青葉町19番17	262.38	13,150					
	建物	三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	412.55	102,825					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	412.36						
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	336.17						
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	253.50	0					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	148.60	134,309					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	950.90						
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	36.00						
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	223.06	24,104					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	859.73	91,302					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	122.00	15,181					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1572番地1	388.80	19,813					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1572番地1	161.78	11,621					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1572番地1	161.78						
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1572番地1	196.12	22,761					
三重県三重郡菟野町大羽根園青葉町19番地17	86.11	2,915							
運用財産	土地	三重県三重郡菟野町大字根の平98番1	7440.05	29,257					
	建物	三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1572番地1	9.60	10					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1572番地1	38.28	152					
		三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1572番地1	61.04	3,689					
公益事業用財産	土地								
	建物	三重県三重郡菟野町大字杉谷字泥前1573番地1	222.42	20,341					
収益事業用財産	土地								
	建物								

平成 27 年度の法人の経営状況（総括表）

1. 法人単位の資金収支の状況

項目	金額(千円)
(1)事業活動資金収支差額	26,851
事業活動収入	439,428
・介護報酬等の公費()	313,197
・利用者負担金()	265
・その他収入	8,713
事業活動支出	412,577
・人件費支出	316,993
・事業費支出	50,066
・利用者負担軽減額	0
・その他支出	5,026
(2)施設整備等資金収支差額	25,070
施設整備等収入	0
・施設整備補助金等の公費	0
・その他収入	4,320
施設整備等支出	29,390
(3)その他の活動資金収支差額	97,066
その他の活動収入	3,504
その他の活動支出	100,570
当期末資金収支差額	95,285
前期末支払資金残高	401,322
当期末支払資金残高	306,037

()医療事業収入分を除く。(社会福祉法人新会計基準の勘定科目上、算出できないため。)

()端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

2. 法人単位の事業活動の状況

項目	金額(千円)
(1)サービス活動増減差額	78
サービス活動収益	430,839
サービス活動費用	430,918
減価償却費	39,875
国庫補助金等特別積立金取崩額	16,692
その他サービス活動費用	407,735
(2)サービス活動外増減差額	4,403
サービス活動外収益	8,995
サービス活動外費用	4,592
(3)特別増減差額	830
特別収益	0
特別費用	830
当期活動増減差額	3,494
前期繰越活動増減差額	363,255
当期末繰越活動増減差額	366,749
基本金取崩額	0
その他の積立金取崩額	0
その他の積立金積立額	97,540
次期繰越活動増減差額	269,209

()端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

3. 法人単位の資産等の状況

項目	金額(千円)
(1)資産の部	1,522,210
流動資産	319,939
固定資産	1,202,271
(2)負債の部	60,711
流動負債	33,812
固定負債	26,898
(3)純資産の部	1,461,498
減価償却累計額	803,634

()端数処理の関係で合計が一致しないこともあり得る。

6. 地域の福祉ニーズへの対応状況

事業概要	実施の有無	事業開始年度	本年度支出額(千円)
1 介護保険、障害福祉サービス等における低所得者の利用者負担減免			
2 地域の単身高齢者等を対象とした見守り・配食サービス等の実施			
3 地域の単身高齢者等を対象とした各種相談事業の実施			
4 災害時における各種支援活動の実施			
5 貧困・生活困窮者等を対象とした住宅の斡旋、食事提供等の生活支援の実施			
6 他法人との連携による人材育成事業			
7 その他 ()			

(注)「本年度支出額」については、当該事業に対する費用として、明確に算定出来る場合に限り記載しており、明確に算定出来ない場合は「-」を記載している。

平成 28 年 6 月 1 日

平成 27 年度の主な事業報告

社会福祉法人 檜の里

[法人事業]

- (1) 「自閉症総合援助センターあさけ学園」の運営と社会福祉法人としての事業の推進
- (2) 職員の充足、育成、研修と処遇の充実
- (3) 災害対策
- (4) 利用者の権利擁護に向けた取り組み
- (5) 特定相談支援事業の実施
- (6) 法人事業の必要経費等の充当
- (7) 世界自閉症啓発デー行事への参加
- (8) 広報活動（機関紙「檜の里」の年 3 回発行。）
- (9) 他団体との連携、研修

三重県社会福祉法人経営者協議会、一般社団法人日本自閉症協会、全国自閉症者施設協議会

[第 1 種及び第 2 種社会福祉事業]

(1) あさけ学園（居住部門）

障害者支援施設（定員：生活介護 40 人、施設入所支援 40 人）

利用実績 実利用者：生活介護 40 人（期首）→ 39 人（期末）（期中 2 人退所、1 人入所）
：施設入所支援 39 人（期首）→ 38 人（期末）（期中 2 人退所、1 人入所）

(2) 多機能型ワークセンターひのき（通所部門）

多機能型（定員：生活介護 30 人、就労継続支援 B 型 10 人）

利用実績 実利用者：生活介護 21 人（期首）→ 21 人（期末）
：就労継続支援 B 型 9 人（期首）→ 9 人（期末）

(3) あさけホーム（共同生活援助（介護サービス包括型）の定員：21 人）

利用実績 実利用者：共同生活援助 21 人（期首）→ 21 人（期末）

(4) 事業の総括と見直し

24 時間を通じた生活支援の取り組み

地域生活者の Total Life Care Program への取り組み

日中活動（作業）の充実

(5) 相談支援事業 (三重県自閉症・発達障害支援センターあさけ)

相談支援員による支援 : 発達支援関係 実員 616 人 延べ 相談件数 4,576 件
就労支援関係 実員 91 人 延べ 相談件数 828 件
発達障害地域支援マネージャーによる支援 : 発達支援関係 実員 228 人 延べ 相談件数 2,885 件
就労支援関係 実員 60 人 延べ 相談件数 607 件
就業・就労支援センターへの巡回 実員 69 人 延べ 件数 222 件

研修会開催 : 発達障がい理解促進事業公開講座 (10 月)

発達障害児の特性理解と療育に係る研修会 (12 月)

(6) 特定相談支援事業 (特定相談支援事業所あさけ)

計画相談支援利用契約者数 67 人

サービス利用支援 : サービス等利用計画の作成 延べ 43 件 (実員 36 人)
サービス等利用計画案の作成 延べ 37 件

継続サービス利用支援 (モニタリング): 延べ 105 件 (実員 64 人)

(7) 短期入所事業 (あさけ学園短期入所事業所)

利用実績 実利用者 25 人、延べ 880 日

(8) 職員の育成、研修

(9) 施設の改修施工と整備

強度行動障害特別処遇棟 (療育棟) の屋上防水改修工事並びに空調設備更新工事

プロパンガス庫周辺整備工事

あさけ学園内の渡り廊下屋根横樋の修繕

あさけ学園 A・B 棟の屋上防水改修工事

電話設備の更新

あさけ学園 A 棟に書類保管用ラック等設置

あさけホーム (青葉台ホーム) の防災設備設置に向けた用途変更申請他

[公益事業]

(1) あさけ診療所

来院患者数...延べ 6,577 人 (うち新患数 201 人)

以上

平成 27 年度事業報告

自閉症総合援助センターあさけ学園

はじめに

昨年 7 月、地域住民から県に「行き過ぎた支援がある」と通報があり、関係行政機関の訪問調査を受けた。「ない」との結果を得たが、調査への協力を通じて、さらなる虐待防止に向けた取り組みを進めることができた。これからも地域や外部の方からの声に謙虚に耳を傾け、職員の人権意識を高めていく。

平成 27 年度事業の総括と見直し

1. 24 時間を通じた生活支援の取り組み

- (1) 強度行動障害支援として、有期限有目的の地域生活支援プログラムや旧法の強度行動障害支援事業の終了者のフォローアップを進めた。
- (2) 利用者の高齢化に向けて、医務室や調理部門、外部の医療機関と連携した健康管理に重点を置き、身体をほぐしたり、排便を促すための運動プログラムを行なった。
- (3) 高齢の家族とのかかわりについても、外泊の仕方や家での過ごし方など、密に連絡を取り合っって個別的に取り組んだ。

2. 地域生活者の T L C P (Total Life Care Program) への取り組み

- (1) 適切な振る舞い方の学習や一人で行動する場面でトラブルを生じやすい人たちの支援について、外部のサービスやボランティアを活用したプログラムを実施した。振る舞い方の習得に伴い、社会的自立に向けた地域内の交流などに繋がってきた。
- (2) 家族との死別への支援について、利用者自身が納得して受け止めていくことを重点に置いてきた。普段の生活に変化がないように見えても、細かなサインを見逃さず、本人の気持ちに働きかけていく支援が大切になる。
- (3) 通勤や外出時、家庭生活など、地域へ出向いた支援を展開し、トラブル等に対応した結果、地域住民や公共機関との協力体制は整備されてきた。さらに、家庭生活の安定や高齢化する利用者の社会生活に向けた支援体制の整備が課題となる。
- (4) 相談支援事業所を中心としたサービス担当者会議の実施により、関係する事業所同士の共通理解が深められた。サービス事業者間の具体的なやりとりも進められ、個々の利用者に応じた連携が促進された。

3. 日中活動(作業)の充実

- (1) 社会的な生活への意欲を高める取り組みとして、オリジナル商品を地域のバザーや店舗で販売する活動を実施してきた。しかしながら、売り上げ増が見込めず、マンネリ化した点もあるため、見直しが必要となる。
- (2) 利用者の健康増進に向けたプログラムが定着してきた。今後、さらに個別的なプログラムを提供していくための支援体制を整備する。
- (3) 高齢になる利用者を中心として、趣味や余暇の活動、健康増進のためのプログラムを計画的に実施できた。(2)と同様、個々のニーズに応じた支援が展開できるよう

整備していく。

4．三重県自閉症・発達障害支援センターあさけ

- (1)小学生が登録者全体の30%を占めるが、中学生から成人期の相談ケースが増加している。特に小学校高学年の通常籍ケース、成人期ケースではひきこもりや家庭内暴力などの対応困難への支援依頼が目立つ。
- (2)相談支援事業所や行政機関からの支援依頼が多く、発達障害の特性について説明しながら対応協議を重ねてきたことで重層的な支援が行なえた。また、昨年度から地域支援マネージャーが障害者就業・生活支援センターを巡回するようになり、検討がしやすくなった。
- (3)発達支援や就労支援の他にも、療育支援、当事者会や研修会の開催、入所部門との連携などの取り組みを行なった。

* 自閉症・発達障害支援センター支援実績（平成28年3月31日現在）

相談支援員による支援

発達支援 実員 616人、延べ 4,576件（内訳：訪問 1,719件 来所 906件 電話等 1,951件）
調整会議 913件

就労支援 実員 91人、延べ 828件（内訳：訪問 136件 来所 225件 電話等 467件）
調整会議 192件

発達障害地域支援マネージャーによる支援

発達支援 実員 228人、延べ 2,885件（内訳：訪問 947件 来所 534件 電話等 1,404件）
調整会議 189件

就労支援 実員 60人、延べ 607件（内訳：訪問 108件 来所 160件 電話等 339件）
調整会議 642件

就業・就労支援センターへの巡回 74日 実員 69人、延べ 222件、

研修会の開催 発達障がい理解促進事業公開講座（10月）

発達障害児の特性理解と療育に係る研修会（12月）

5．特定相談支援事業所あさけ

- (1)事業開始2年目で、引き続き法人内の居住部門、グループホーム、通所の利用者に係るサービス利用支援、特に支給量やサービス種類の変更も含めて、ほぼ予定どおり実施することができた。
- (2)昨年度も法人以外の在宅障害者からの依頼はなかったため、計画相談支援も行なわれていない。
- (3)継続サービス利用支援（モニタリング）は予想以上に多くなった。

* 計画相談支援実績（平成28年3月31日現在）

計画相談支援利用契約者数 67人

サービス利用支援

ア サービス等利用計画の作成 延べ 43件（前年度繰越分 6件）（実員 36人）

イ サービス等利用計画案の作成 延べ 37件

継続サービス利用支援（モニタリング） 延べ 105件（実員 64人）

6．短期入所事業（ショートステイ）

- (1) 利用希望者は年々増加傾向にあるが、その中でも延べ件数や日数が多く、頻回もしくは長期にわたる利用者が増えてきている。
- (2) 各部署が連携し、ほぼ1年間を通じて、強度行動障害支援を終了した退所者、あるいは家庭や通所事業所で不適応状態になったケースへの迅速な対応、具体的な対応や助言ができた。
- (3) (2)と関連して、日中活動事業所や地域の関係機関と連携して、家庭生活が破綻しかけた強度行動障害のある在宅通所者とその家族への支援を進めることができた。

* 短期入所事業利用実績（平成28年3月31日現在）

実員 25人 延べ 140件、880日

7．職員の育成、研修

- (1) 昨年度に引き続き、新人研修では野外活動や創作活動を活用してチームで支援するアプローチを学んだ。シミュレーションをして綿密に打ち合わせていくうちに、支援者相互の創意工夫する力や場面に応じた柔軟なやりとりが向上してきた。今後も中堅職員がリーダーシップを発揮する場として継続し、リーダーとなる支援員の養成に努める。
- (2) 外部講師を活用した研修では、個々の利用者とのかかわりの中でさまざまな支援技法を学んだ。さらに、習得した知見を他の利用者に活かしていくため、支援員自身がどのように取り組んでいけば良いのかを学んだ。
- (3) 蓄積されてきた自閉症療育のノウハウに加えて、利用者の身体活動を客観的に見る方法や若い支援員の得意分野を活かしたプログラムを実施した。活動内容の評価だけにとどまらず、一定期間後に見直しをはかり、その活動が利用者の生活にとってどのように作用しているのかを検証していくことが大切になる。
- (4) 上記以外にも、地域の資源を活用した取り組みが行なわれた。まだ一部の支援員にとどまっているため、他の職員に広げていくことが課題となる。
- (5) 権利擁護や虐待防止等に関する外部の研修会へ積極的に参加した。

8．施設の改修施工と整備

平成27年4月から1年間にわたり、下記の整備工事等を行なった。

- (1) 強度行動障害特別処遇棟（療育棟）の屋上防水改修工事並びに空調設備更新工事
- (2) プロパンガス庫周辺整備工事
- (3) あさけ学園内の渡り廊下屋根横樋の修繕
- (4) あさけ学園A・B棟の屋上防水改修工事
- (5) 電話設備の更新
- (6) あさけ学園A棟に書類保管用ラック等設置
- (7) あさけホーム（青葉台ホーム）の防災設備設置に向けた用途変更申請、他
- (8) その他

以上

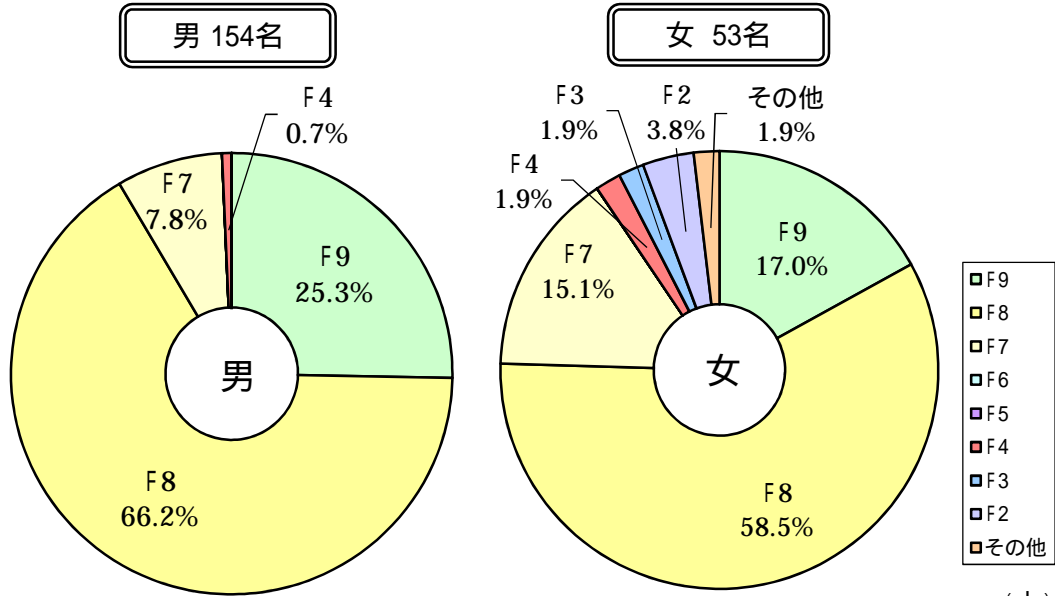
平成27年度 あさけ診療所事業報告

社会福祉法人 檜の里

あさけ診療所患者数

平成27年度			平成26年度		前年度比較(減)	
月	来院患者数	内 新患数	来院患者数	内 新患数	来院患者数	新患数
4	521人	19人	535人	15人	14	4
5	495人	14人	505人	13人	10	1
6	600人	20人	486人	12人	114	8
7	582人	18人	618人	16人	36	2
8	513人	21人	507人	13人	6	8
9	492人	13人	546人	16人	54	3
10	562人	19人	563人	19人	1	0
11	550人	18人	515人	15人	35	3
12	555人	13人	541人	17人	14	4
1	515人	13人	535人	17人	20	4
2	584人	20人	520人	10人	64	10
3	608人	13人	576人	16人	32	3
年間計	6,577人	201人	6,447人	179人	130	22
月平均	548人	17人	537人	15人	11	2

診断名分類(平成27年度 新患)



(人)

分類	障害名	男	女	分類	障害名	男	女	
F9:	多動性障害(ADHD)	26	6	F7:	精神遅滞(知的障害)	12	8	
	行為(素行)障害	1	-		F5:	摂食障害	-	-
	情緒障害	1	-			睡眠障害	-	-
	社会的機能の障害 <small>(不登校)</small>	6	3		F4:	神経症性障害	1	1
	行為と情緒の混合性障害	-	-			F3:	気分障害	-
	チック障害	1	-		F2:	統合失調症	-	2
	その他	4	-			その他:	てんかんなど	-
F8:	自閉症	102	29					
	うち高機能自閉症	(41)	(15)					
	会話及び言語の障害	-	-					
	学習障害	-	2					
	学力の混合性障害	-	-					
	計	154	53					

障害名が重複しているため、前頁の年間新患数より多い。

年齢別分類(平成27年度 新患)

